

政策名	3夢のふくらむ港		責任者	港営部 関連事業担当課長	連携担当課  (建設部)工事課施設工事担当
基本施策名	04うるおいと魅力のある港湾空間の形成				
個別施策名	13人びとの交流の場を充実する				
事務事業名	03名古屋港水族館の管理運営		連絡先	052-654-7836	

### 1 PLAN(目的・概要)

目的	名古屋港水族館を効率的・効果的に管理運営し、多くの人が訪れる施設にします。	事業期間	平成18年度～継続
概要	定例的な連絡調整会議やモニタリングにより、指定管理者への指導・助言を行い、施設の良好な維持管理と高質な利用者サービスを提供します。	根拠法令・要綱等	指定管理者による公の施設の管理に関する条例、名古屋港水族館条例
		実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

### 2 DO(実施)

22年度の実施内容 【及び23年度の実施予定】	【22年度実施内容】 ・①月2回の連絡調整会議と毎月・四半期毎・年度でモニタリングを行いました。 ・②企画展やイベントの開催に際し、内容等について協議し、最適なタイミングでニュースリリースしました。 ・③収支 収入1,987,647,023円、支出1,972,141,527円、収支差額15,505,496円 ※収支差額は翌年度に全額が本組合に納付され、水族館の高質化に役立てられるよう、水族館振興基金に積み立てられます。 【23年度実施予定】 ・22年度に引き続き、定例的な会議、モニタリングなどを通じて、指導・助言を行っていきます。									
	活動指標	年度	19	20	21	22	23	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
定例会議・モニタリング回数	単位	目標	39	39	39	39	29		29	
	回	実績	40	39	40	39				
ニュースリリース回数	単位	目標	100	100	100	100	100		100	
	回	実績	100	112	100	81				
事業費	千円	0	0	0	0	0				
人員 正規職員	人	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20				
	嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
人件費相当額	千円	10,422	10,524	10,298	10,177	10,520				
事業費・人件費の合計	千円	10,422	10,524	10,298	10,177	10,520				

### 3 CHECK(検証)

決算ベース(H22は見込) ← 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	23	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)	
入館者数	単位	目標	200	200	200	200	200	200		
	万人	実績	211	190	172	176				
	達成率(%)		105.5	95.0	86.0	88.0				
	単位	目標								
		実績								
	達成率(%)									
観点	課題の有無	現状の「見える化」							その他特記事項	
必要性	組合関与の必要性	有・無	指定管理者が公の施設を良好に維持管理できるよう、定例的な会議、モニタリングは必要と考えます。							
	目的・水準の妥当性	有・無	企画展やイベントなどの告知について、指定管理者単独で行わせるのではなく、協議して行うことにより、より良いものになると考えており、ひいては、入館者増につながるかと考えています。							
有効性	利用者などの対象者ニーズ	有・無								
	成果の達成度	有・無	長引く不況の影響等により、22年度もいぜん入館者数は低迷していましたが、定例的な会議やモニタリングは有効と考えており、引き続き指定管理者に対して、良好な維持管理が行えるよう、指導・助言を行っていきます。							
効率性	内容の妥当性	有・無								
	実施主体の妥当性	有・無								
	受益者負担の適正性	有・無	定例的な会議は、22年8月までは会議室を有償で借りて開催していましたが、同年9月からは庁舎内での開催に変更しましたので、経済性はあがりました。							
	経済性	有・無								

### 4 ACTION(取組)

今後の事務事業の方向性	今後の取組の方向性		今後の取組の方向性の判断理由
継続	成果	コスト	コストを維持しつつ(指定管理業務)、目標の入館者数を実現するため。
	拡大	維持	

今後の取組内容(改善策、スケジュールの建て直し等)

施設の良好な維持管理と高質な利用者サービスが提供できるよう、引き続き、指定管理者への指導・助言を行うとともに、来年の開館20周年に関するイベントやその他の様々な企画展の告知について、集客増につながるよう、指定管理者と協議して行っていきます。